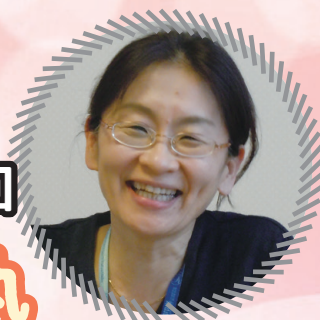


2022年度

zoom によるオンライン配信

新高口光子の全8回 元気が出る介護塾



主催 ● 有限会社 七七舎

人数限定で
リアル会場でも
開講！

「よい介護が黒字経営への近道！」を数々の介護現場で実現してきた高口光子さん（医療法人財団 百葉の会）による現場の介護職に向けたセミナーです。介護現場で圧倒的な支持を集める「高口理論」の真髓を体系だてて学びませんか。

●対象：介護現場に関わる専門職

●受講料：各回 4,500 円

※全8回一括払い 32,000 円（ブリコ読者 30,000 円）

●申込・問合せ先：有限会社 **な な し ゃ 七七舎** へ

TEL：03-5986-1777（月～金・9：30～17：00）

FAX：03-5986-1776 メールアドレス：web@nanasha.co.jp

ホームページからも申し込めます。

七七舎

検索



講師 高口光子（たかぐち・みつこ）

介護アドバイザー

理学療法士・介護福祉士・介護支援
専門員

老人病院に理学療法士として勤務後、特別養護老人ホーム、老人保健施設など老人ケアの現場を経て、2012年より医療法人財団百葉の会 人材開発室部長。その傍ら、続けている講演・セミナー等ではいい介護＝黒字経営を展開。現場から絶大に支持されているカリスマ介護アドバイザー。NHK テレビ出演、著書多数。

高口光子さんへの
講師依頼も
受け付けています。

「介護塾」受講申込書

な な し ゃ
七 七 舎



FAX 03-5986-1776

必要事項をご記入のうえ、このまま FAX 送信してください

お名前	フリガナ ※	※受講回に○をつけてください 全回・1講・2講・3講・4講・5講・6講・7講・8講	
		※☑を入れてください ☐ブリコラージュ読者 ☐一般	
E-mail	※	電話番号	※
		FAX番号	
ご住所	〒		
	職場 施設名	ご担当	

※印は必ずご記入ください

※E-mail アドレスで混同しやすい数字の0（ゼロ）とO（オー）、-（バー）と、_（アンダーバー）など特に注意してご記入願います。

◎プログラム

● 時間：13：00～16：30

● 即役立つレジュメ付

● リアル会場：東京都内にて（※新型コロナウイルス感染症の状況によって判断）

- | | | |
|------------------|---|--|
| 第1講
6/24 (金) | 介護現場のコミュニケーションⅠ
コミュニケーションを考えよう | ◆何のための仕事（ケア）か、言葉で共有できていますか
◆どうしていつも振り回されてしまうのか？
◆共依存をとらえよう |
| 第2講
7/29 (金) | 介護現場のコミュニケーションⅡ
職種間のコミュニケーション
にはこう挑む！ | ◆看護・介護・リハ・栄養・事務・相談に、もっと伝わる
コミュニケーション ◆上司・部下・同僚とのコミュニケーション
◆自分とつながるコミュニケーション |
| 第3講
8/26 (金) | プロの認知症ケア〈応用編〉
認知症ケアを見直そう | ◆行動・心理症状と問題のあるケア ◆認知症ケアが「上手な人」と「下手な人」との違いを考える
◆介護は「重い・汚い・わからない」に挑む |
| 第4講
9/30 (金) | 不適切ケアと身体拘束廃止 | ◆ついついやってしまう「不適切ケア」を考える～身体拘束が始まる時～ ◆「私たちは縛りたくない」を人数のせいにしあきらめない
◆「縛らないと転びますよ」に本気で向き合う |
| 第5講
10/28 (金) | 施設・チームで取り組む虐待防止
認知症ケアの
リスクマネジメント | ◆私たちに「介護ストレス」が発生する構図を知る
◆虐待防止でやるべきこと
◆虐待が発生した時まずやること |
| 第6講
11/25 (金) | プロのターミナルケア〈応用編〉
家族とともに迎える
ターミナルケアを考える | ◆入所からターミナルまで家族の変化をとらえる
◆なかなか伝わらない家族との接し方
◆「ここでよかった！」の思いを共有するために |
| 第7講
12/23 (金) | 働き方改革と人材育成
「ここで働いて良かった」と
思える職場に変えていく | ◆足りないのは人材ですか？人手ですか？
◆職員が成長する環境・チームづくり
◆悪い職員の見極めと指導法（見切り・決断・タイミング） |
| 第8講
1/27 (金) | 失敗しない新人教育の手順をつくろう
認知症ケアを
苦手にしない | ◆「何人雇っても辞めていく」その原因は？
◆新人・新入職職員の育成ポイント
◆プリセプターシップの導入～指導・評価まで |

5月には新人向けの
スタートアップ研修も行います。

